

福岡県教育委員会では、児童生徒に国語、算数・数学における基礎基本を含む活用力（基礎的・基本的な知識・技能及び思考力、判断力、表現力等）を育むとともに、地域間の学力向上の取組の差を解消することを目的として、平成25年度から小学校5年生～中学校3年生向けの国語、算数・数学の教材集を作成・配布しました。各学校においては、教材集を授業等で繰り返し活用し、取組の改善が図られてきました。

また、平成28年度からは、学力向上に係る検証改善サイクルを小学校中学年から一層計画的に推進するために、小学校4年生向けの教材集を新たに作成してきました。

この度、小学校学習指導要領（平成29年告示）の全面実施を受けて、教材集の改訂を行いました。

各学校では、授業の中だけでなく、朝の学習の時間や家庭学習等における補充・発展問題として活用していただいているところですが、更に、各問題の特質に応じて、先生方の授業づくりや校内研修の際の参考資料としても活用され、基礎基本を含む活用力の向上に役立てていただくことを願います。

令和4年3月

福岡県教育委員会

小学校 国語 五

基礎基本を含む活用力を育成する教材集
～未来への挑戦～

追補版

令和四年三月改訂

目次

1	1 単位時間程度で活用する教材（大問）	
1	おたがいの立場や意図を考えながら話し合おう （話すこと・聞くこと）	27
2	自分の考えを明確に伝える意見文を書こう （書くこと）	29
3	登場人物の心情や表現の持ちようをとらえ、自分の考えをまとめよう。 （読むこと）	31
大問①～③の出題の趣旨・正答について		33～35
2	短い時間で活用する教材（小問）	
1	賛成か反対か 立場を決めて理由を考えよう （話すこと・聞くこと）	36
2	話してもらいたいことを相手からうまく聞き出せるように （話すこと・聞くこと）	37
3	文章全体の構成を考えて書こう （書くこと）	38
4	図表やグラフを用いて自分の考えを書こう （書くこと）	39
5	文章の内容を正確にとらえて要旨を読み取ろう （読むこと）	40
6	詩を読み比べ、えがかれている情景について考えよう （読むこと）	41

小問①～⑥の正答について

42～43

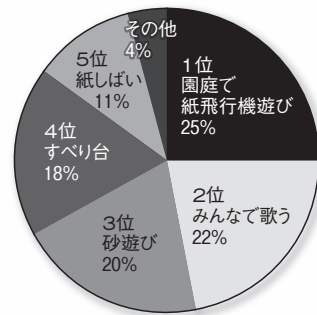
第五学年「めあて」おたがいの立場や意図を考えながら話し合おう。

() (組) () (番 名前) ()

黒川さんの学校では、毎年、近くにある幼稚園を五年生が訪れて、園児と交流を深めています。幼稚園訪問計画委員会では、「活動の目標」、「昨年度の反省」、「園児の好きな遊びのグラフ」をもとに、クラスのみんなに提案する交流会の内容について話し合っています。次の〈計画委員会の話し合いの一部〉を読んで、あとの問いに答えましょう。(句読点等は字数に数えること。)

【活動の目標】 授業で学習したことを生かし、園児といっしょに活動をする。

【昨年度の反省】 昨年は園児といっしょに折り紙でつるをおった。訪問後、幼稚園の先生から「園児にとっては、少しむずかかった」との意見があった。



【園児の好きな遊びのグラフ】

〈計画委員会の話し合いの一部〉

田中(司会) 今日、来月にせまった幼稚園との交流会でどんなことをするかについて、計画委員会としてクラスのみんなに提案する内容を決めます。記録係は川田さんをお願いします。それでは、案がある人は発表してください。

黒川 わたしは、幼稚園のお友だちといっしょに歌を歌うのがいいと思います。好きな活動の第二位は、みんなで歌うことだし、今はやっているアニメの主題歌とかどうでしょうか。

田中 いっしょに歌を歌うという案ですね。ほかにありませんか。

中根 ぼくは紙しばいがいいと思います。国語の時間に学習した、例えばこの間習ったばかりの「大造じいさんとがん」をもとに紙しばいをつくり、幼稚園のお友だちにその紙しばいを見てもらったらどうでしょうか。

木下 いっしょに歌を歌うことや紙しばいを見てもらうのは、幼稚園のお友だちも楽しめていい案だと思います。ただ、アニメの主題歌を歌うことは、授業で学習したことを生かしていません。また、紙し

木村 紙しばいにするなら、前に習った「注文の多い料理店」もいいですね。あの作品は、わたしも大好きな作品です。

田中 アちよつと待つてください。細かい内容の検討に入る前に、まず交流会には何がふさわしいか、話し合います。ほかに案のある人はいませんか。

三田 図画工作の時間に学習した紙飛行機をつくり方をもとに、幼稚園のお友だちといっしょに紙飛行機をつくったらどうでしょうか。

中村 【昨年度の反省】から考えると、イを考えることが大切だと思います。幼稚園のお友だちでもできるように、紙飛行機をつくりにくいする必要があります。

秋山 三田さんの案は、大変よい案だと思います。ただ紙飛行機をつくるだけでは、幼稚園のお友だちはあまり楽しめないかもしれません。わたしもそう思います。幼稚園のお友だちは、いっしょにつくるだけでなく、いっしょに飛ばしたいと思ってるのではないですか。幼稚園の先生に調べていただいた【園児の好きな遊びのグラフ】を見てみると、好きな活動の1〜5位には、「外で遊ぶ」活動が三つ入っていますね。このグラフと秋山さんや鈴木さんの意見を参考にして、三田さんの紙飛行機づくりの案は、少し修正したほうがいいですね。例えば、「園児一人一人に紙飛行機をつくり方を教えていかに教え、いっしょにつくる。」ウという案に変えたらどうでしょうか。(以下、話し合いは続く。)

山下

鈴木

問1 次は、話し合いの内容を記録係の川田さんがまとめた黒板の一部です。
 [A]、[B]にあてはまる言葉を書きましよう。

●よい点 園児も楽しめる。	●問題点
【黒川さんの歌の案】	
A	

●よい点 園児も楽しめる。	●問題点
【中根さんの紙しばいの案】	
B	

A	
B	

問2 —— 線アの部分で、司会の田中さんは何をしていますか。司会の役割を考えて、最もふさわしいものを、1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 細かい内容について、自分の意見を述べている。
- 2 話題から外れた発言に対し、注意して元の話題にもどしている。
- 3 発言内容がよくわからなかったので、くわしく聞こうとしている。
- 4 できるだけ多くの人に意見を述べてもらおうとしている。

--

問3 [イ]にはどんな言葉があてはまりますか。【昨年度の反省】から考えて十字以上、二十字以内で書きましよう。

イ	
---	--

問4 山下さんになったつもりで、[ウ]にあてはまる言葉を考えて書きましよう。ただし、次の〈条件〉に従って書くこと。

- 〈条件〉
- 十五字以上、二十五字以内で書くこと。
 - 【園児の好きな遊びのグラフ】と、秋山さんの意見、鈴木さんの意見を参考にして修正したものにする。

25	15		
----	----	--	--

《おたがいの立場や意図を考えて話し合う》

- 意見を述べるときは、大事なことを落とさないように簡潔に話す。
- 話し合いの目的を考え、話題から外れないようにする。
- 聞き手は、話し手の意図を考えながら聞く。必要ならメモもとる。
- 反対意見を述べる場合は、必ずその理由も述べる。また、代案や改善案などについても、できるだけ述べる。

第五学年「めあて」自分の考えを明確に伝える意見文をしよう。

2 あやさんは、地産地消について、メモをもとにして意見文にまとめました。
【あやさんのメモ】

〈調べた言葉の意味〉

地産地消：「地元で生産された食料を地元で消費する」という考え方。
フード・マイレージ：食料輸送が環境にあたるえいきょうの大きさを、
農作物などが収穫された場所から食卓までの距離で表したものの。
食料輸送が環境にあたるえいきょう例えば、日本がたくさん輸入し
ている大豆は、船や飛行機で運ぶ。その距離が長いほど、燃料費や二酸
化炭素排出量が高くなり、環境によくはないということ。

〈地産地消のよいところと問題点〉

- よいところ
安全性が高い（生産者がわかる）。…〈A〉
環境のたよによい（遠くへ輸送する必要がない）。…〈B〉
- 問題点
限られたものしか買えない、消費者が限られる、など。

【あやさんの意見文】

地元で生産された食料を地元で消費しよう
先日、日曜日、わたしは、家族といっしょに自宅の近くに「道の駅」
に行った。そこでは、地元でとれた野菜や果物などの生鮮食品、地元の
食材を使ったジュースやジャムなどの加工品を売っていた。父の話によ
ると、この「道の駅」は地産地消をめざしているという。わたしは、「地
元で生産された食料を地元で消費する」という地産地消の考え方に賛成す
る。地産地消をすすめることによって、どのようなよい点があるのか調べてみ

（ ）（組）（ ）（番 名前）（ ）

【あやさんのメモ】【あやさんの意見文】について、あとの問いに答えましょう。
（句読点等は字数に数えること。）

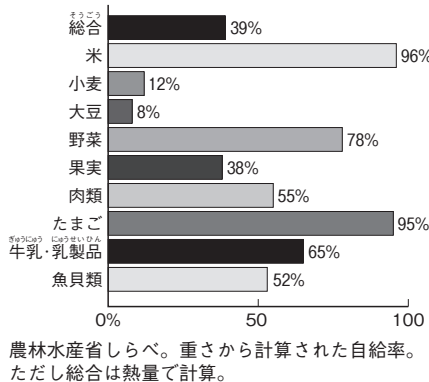
ることにした。地産地消について調べてみて、次は、地元でとれる野菜や
果物を使った郷土料理についてもく
わしく調べてみたいと思った。

次の資料は、平成二十四年における
日本の食料自給率を食品ごとに表し
たものである。ア日本の食料自給率は
全体で39パーセントとなっており、他
の国と比べても決して高い値ではな
い。特に小麦や大豆の自給率が低い。

一方、食料自給率が高いのは、米やた
まごなどである。日本は資源がとほし
く土地もせまいので、ある程度、食料品を輸入するのはしかたがないこと
かもしれない。しかし、大切な食料品の生産を外国にばかりたよっていた
ら、輸入が止まってしまうと、すぐに食料不足になってしまう。

地産地消は、これまで輸入にたよっていた日本の食料の問題の反省から
生まれたもので、安全性が高いというよい点がある。
また、食料輸送が環境にあたるえいきょうの大きさを表す目安として、
「フード・マイレージ」という考え方がある。日本は食料を遠い外国から、
たくさん輸入しているため、フード・マイレージの値が高くなっている。
地産地消によって、イ というよい点もある。

もちろん、地産地消には、ウ などの問題点がある。しかし、食
料自給率を高め、安全性や環境のことを考えた食料の消費をめざしていく
ためには、今後、地産地消をさらにおすすめていくべきではないだろうか。



日本の食料の自給率グラフ(平成24年)

問1 あやさんは、——線アの考えに説得力をもたせるためには、「日本の食料の自給率グラフ」のほかに別のグラフが必要であると考えました。どんなグラフが必要ですか。考えて書きましょう。

--	--

問2 あやさんのメモを見て、イにあてはまる言葉を、次の〈条件〉に従って書きましょう。

〈条件〉

○「メモ」の「よいところ」の〈B〉を参考にする。

○二十字以上、二十五字以内で、一文で書く。

《コラム》——意見文では資料の使い方に注意しよう——

意見文を書くときは、その意見が説得力をもつための資料として、どんな資料を用意するか、そして、その資料を文章のどこで、どのように利用するか、よく考えることが大切です。また、複数の資料を比べることで、説得力が増す場合があることにも注目しましょう。

問3 あやさんの意見文の中で、次の①、②にあたるものをそれぞれ一文で書きぬきましょう。

- ① 今後、やってみたいことを書いているが、意見文の内容とあまり関係がないので、省いたほうがよい。

--

- ② グラフからわかったことを書いているが、述べたい意見と関係がないことなので、省いたほうがよい。

--

問4 ウにあてはまる言葉を、あやさんのメモを見て書きましょう。ただし、「生産者にとっては」「消費者にとっては」という二つの言葉を使って、三十五字以上、四十字以内で書くこと。

第五学年「めあて」登場人物の心情や表現の持ちようをとりえ、自分の考えをまとめよう。

() (組) () (番 名前) ()

3 あきこさんのクラスでは、次の文章を読んで、登場人物の気持ちや表現の持ちようについて話し合っています。次の文章と【あきこさんの班の話し合いの一部】を読んで、あとの問いに答えましょう。(句読点等は字数に数えること。)

ア カズオは電車の中にいる。ロングシートの席に座って、さっきから胸をドキドキさせて。

目の前に、二人のおばあさんが立っている。

席をゆずらなくちゃー。でも、カズオが立ち上がったっても、シートには一人分のスペースしか空かない。おばあさん二人のうち、座れるのは一人だけだ。

歳をとっているほうのおばあさんに声をかけようか。だけど、若く見えるおばあさんは大きな荷物を持っている。遠くの駅まで乗るほうに座ってもらおうと思っても、行き先なんてわからない。二人で話し合ってみればいい？ そんなの、どうやってお願いすればいいんだろ……。

おばあさんたちは、怒っているかもしれない。それとも悲しんでいるのだろうか。カズオは二人と目が合うのが怖くて、うつむいてしまう。それだけでは足りずに、目もつぶった。座れるおばあさんと座れないおばあさんを分けてしまうのはよくないんだ、と自分に言い聞かせた。そんなの不公平なもの。座れないおばあさんがかわいそうなもの。だったら二人とも座れないほうがすっきりする……はずだ。

イ 電車は走る。カタゴトと揺れながら、走る。まわりの人は、カズオのことを「やさしくない子ども」だと思っているかもしれない。ほんとは違うのに。おばあさんが一人だけなら、すぐに席をゆずってあげたいのに。

(中略)

ウ ヒナコは電車の中にいる。ロングシートの席に座って、さっきから

【あきこさんの班の話し合いの一部】

あきこ カズオとヒナコが登場する二つの話は、よく似ている場面ね。二つの話はどちらも、電車の中でおばあさんや子どもを連れたお母さんに「席を①」ようすを表した場面ね。

よしお 確かに似ている場面だけれど、それぞれの最初の段落の——線ア、線ウからは、カズオとヒナコの気持ちのちがいがわかるね。どんなちがいがあるかな。

たかし カズオは、二人のおばあさんに席をゆずらなければならぬと思っているけれど、席は一つしかないの、どちらにゆずろうか迷っている気持ちを、「さっきから胸をドキドキさせて。」と表しているのだと思うよ。

ゆき そうね。——線イの表現にも、「席をゆずりたいと思いつながら、どちらにゆずるかの決断ができず、時間だけが過ぎて落ち着かない」というカズオの気持ちが表れていると思うわ。

よしお ヒナコの方は、いつもならためらうことなく席をゆずっているけれど、この日は体調が悪いからゆずれないことをとても気にしている気持ちを、「さっきからため息を何度も飲み込んで。」と表しているね。

ゆき 一方、——線エは、お母さんに席をゆずったおじさんのようすだけれど、ヒナコが、「おじさんは、②」と思っていることが想像できると思うわ。

あきこ 二つの話の最後の段落には、同じ言葉が二回ずつ使われている表現があるわね。この表現には、「まわりの人は自分のことをわかってくれない」というカズオとヒナコの気持ちがよく表れているわ。(以下、話し合いは続く。)

ため息を何度も飲み込んで。

赤ちゃんを抱っこして、小さなおにいちちゃんも連れたお母さんが、目の前に立っている。片手で赤ちゃんのお尻を支え、片手をおにいちちゃんの手とつないで、吊革につかまることもできずに、両足をふんばって、なんとか体を支えている。

席をゆずってあげたい――。いつもなら、ためらうことなく立ち上がった、「ここ、どうぞ」と声をかけているはずだ。

でも、今日はダメ。悪いけど、今日はダメ。ごめんなさい。

頭が痛い。ちよつと気分も悪い。乗り物酔いをしてしまったようだし、背中がゾクゾクして寒くもするから、もしかしたら風邪をひきかけているのかもしれない。こんな体調で席をゆずったら、こっちが倒れてしまう。お願い、許してください、と心の中で謝った。まわりのひとは頭痛も寒けもわからない。だから、わたしのことを「なんてひどい子どもなんだ」と思っているかもしれない、と想像するだけで、ヒナコは泣きそうになってしまふ。

隣の席のおじさんが「どうぞ」とお母さんに席をゆずった。お母さんはホツとした様子で「ありがとうございます」とお礼を言つて座った。よかった。ヒナコまでホツとした。

でも、お母さんと入れ替わりにヒナコの目の前に立ったおじさんは、小さく舌打ちをした。

怒ってる――？ わたしのことを――？

違うのに。わたしは席を「ゆずらなかつた」のではなく、「ゆずりたくてもゆずれなかつた」のに。お願い、わかってください。ノートに『わたしは具合が悪いんです』と書いて、看板みたいに持ってはいかがか。そうすればみんなもわかってくれる。だけど、それも嘘だと思われたら……どうしよう……。

(重松清「きみの町で」による。)

問1 ①にあてはまる言葉を十字以上、十五字以内で考えて書きましょう。

問2 ②にあてはまる言葉を考えて書きましょう。ただし、「おじさんは、」の書き出しで、二十字以上、二十五字以内で書くこと。なお、書き出しの言葉は字数にふくまない。

おじさんは、

問3 同じ言葉が二回ずつとありますが、二つの話の最後の段落に二回ずつ使われている言葉をひらがな二字でぬき出して書きましょう。

問4 【あきこさんの班の話し合いの一部】の中に「さつきから胸をドキドキさせて」、「さつきからため息を何度も飲み込んで。」とありますが、この話し合いのあと、あきこさんから「二つの表現は同じではないのか」という意見が出ました。この考えに対して、この文章と【あきこさんの班の話し合いの一部】を読んで反対の意見を書きましょう。ただし、次の〈条件〉に従って、考えて書きましょう。

〈条件〉

○ 「二つの表現は、同じではよくないと思います。理由は、」のあとに続けて書くこと。

○ 二つの表現により表されているカズオとヒナコの気持ちのちがいがわかるように、七十字以上、八十字以内で書くこと。

二つの表現は、同じではよくないと思います。理由は、

大問1～3の出題の趣旨、正答

Ⅰ P 27・28

1 出題の趣旨

○ 互いの立場や意図をはっきりさせながら、効率的に話し合うことができるかどうかを確かめる問題である。ここでは、幼稚園の園児たちとの交流会をどのような内容にするかについて、幼稚園訪問計画委員会で話し合っている場面を設定した。【活動の目標】、【昨年度の反省】、【園児の好きな遊びのグラフ】をもとに話し合っていることに注目させ、効率的な話し合いのためには、聞き手、話し手はどのようなことに注意すればいいかを考えさせたい。また、話し合いにおける司会者の役割も理解させたい。

2 正答について

問1

○ 正答

A (例) 授業で学習したことを生かしていない。

B (例) 【活動の目標】の「園児たちといっしょに活動する」という部分に合わない。

○ 解説

話し合いでは記録係を置くことが多い。記録係になったつもりで、それぞれの意見をもとに「問題点」をまとめる。必要な部分のみを短くまとめることにも注意させたい。(第五学年及び第六学年 話すこと・聞くこと オ)

問2

○ 正答

2

○ 解説

木村さんの「あの作品は、私も大好きな作品です。」という発言が話題から外れたと判断し、元の話題に戻そうとしたのである。話し合いにおける司会者の役割を理解させたい。(第三学年及び第四学年 話すこと・聞くこと オ)

問3

○ 正答

(例) 園児にとってむずかしすぎないかどうか(十八字)

○ 解説

【昨年度の反省】に「園児にとっては、少しむずかしかった」との意見があったので、今年案はだいたいよぶかどうかを考えて、意見を述べているのである。昨年度の反省を今年話し合いに生かしていることに着目させたい。(第五学年及び第六学年 話すこと・聞くこと エ)

問4

○ 正答

(例) 紙飛行機ができれば、外で園児といっしょに遊ぶ。(二十三字)

○ 解説

〈条件〉を満たし、秋山さんの意見、鈴木さんの意見、【園児の好きな遊びのグラフ】の三つを元にした案なら正解。

秋山さんの「ただ紙飛行機をつくるだけでは、幼稚園のお友だちはあまり楽しめない」という意見と、鈴木さんの「幼稚園のお友だちは、いっしょに飛ばしたいと思っている」という意見に対しては、「紙飛行機ができたなら」「園児といっしょに遊ぶ」の部分が改善案になる。また、【園児の好きな遊びのグラフ】については、「外で園児といっしょに遊ぶ」の部分が改善案になる。(第五学年及び第六学年 話すこと・聞くこと エ)

1 出題の趣旨

- あるテーマについて自分の意見を文章にまとめる言語活動は、国語科だけでなく他教科でも用いられることが多い。また、意見文を書くことは、自分の考えを深め、それを人に理解してもらえようように効果的に書く力を高める点でも重要である。ここでは、「地産地消」というテーマについて、自分の経験から調べ、考えたことをまとめた意見文を掲載した。作文例を読むことで、「自分ならどのように書くか」ということを意識させ、意見文の書き方について理解させたい。

2 正答について

問1

○ 正答

(例) 世界の国別の食料の自給率

○ 解説

意見文を書くときは、グラフや表などの資料をもとにする場合も多い。より説得力のある意見文にするためには、どんなグラフを利用すればいいか(複数のグラフを利用する場合もある)について考えさせたい。(第五学年及び第六学年 書くこと エ)

問2

○ 正答

(例) 遠くへ輸送する必要がなく、環境のためによい。(二十二文字)

○ 解説

メモの〈B〉の部分を文章に合うようにまとめられていたら正解。「環境のためによい」という地産地消の二番目のよいところについての記述である。メモに書いた地産地消のよいところを、意見文の中に取り入れ

る点に注目させる。(第五学年及び第六学年 書くこと ア)

問3

○ 正答

① 地産地消について調べてみて、次は、地元でとれる野菜や果物を使った郷土料理についてもくわしく調べてみたいと思った。

② 一方、食料自給率が高いのは、米やたまごなどである。

○ 解説

意見文を書くときには、どんなことをどのような順序で書けば自分の意見が明確に伝わるか、構成を考えて書くことが大切である。また、意見文の内容とあまり関係のないものについては、推敲の段階で必要に応じて削除する場合もあることを、合わせて理解させたい。(第五学年及び第六学年 書くこと アウ)

問4

○ 正答

(例) 生産者にとっては消費者が限られる、消費者にとっては限られたものしか買えない。(三十八字)

○ 解説

メモをもとにして、「生産者にとっては」「消費者にとっては」と、それぞれの立場にとってどんな問題点があるかを文章に合う形でまとめる。意見文を書くときは、自分の意見に対して予想される反対意見や問題点と、それに対する反論を書くこと、説得力が増すということにも着目させたい。(第五学年及び第六学年 書くこと イ)

1 出題の趣旨

- 二つのよく似た場面からなる文章を読んで、登場人物の心情を考える問題である。「カズオ」と「ヒナコ」は、電車で席をゆずることができない。その二つの場面を読み比べ、「なぜ席をゆずることができないのか。」「それぞれ、どのような気持ちだったのか。」を、文章の細かい表現に注意して読み取らせたい。

2 正答について

問1

- 正答 (例) ゆずりたいけれどゆずれない (十三字)

○ 解説

カズオは、二人のおばあさんのうちのどちらに席をゆずるか決断がでない状況、ヒナコは、体調が悪いため、子どもを連れなお母さんに席をゆずれない状況である。どちらも「席をゆずりたいけれどゆずれない」という点が共通している場面である。(第五学年及び第六学年 読むこと イ)

問2

○ 正答

- (例) わたしが席をゆずらなかったことに対し、怒っている。(二十五字)

○ 解説

場面の様子から、登場人物の心情を正しくとらえさせたい。後の部分に「怒ってる——? わたしのことを——?」とある。「舌打ち」をするのは思い通りにならなかったり、がっかりしたりしたときである。「ヒナコ」は席をゆずれなかったことをたいへん気にしていたので、おじさんのこのような態度に敏感に反応しているのである。(第五学年及び第

問3

- 正答 のに

○ 解説

カズオに関する文章では、「ほんとうは違うのに」「すぐに席をゆずってあげたいのに」の二か所に、ヒナコに関する文章では「違うのに」「ゆずりたくてもゆずれなかった」のにの二か所に、それぞれ「のに」が使われている。

「のに」は、前の部分と後の部分が反対の意味を表す場合に使われる言葉なので、「のに」の後には、前の部分と反対の意味の内容が続くことを押さえる。「まわりの人は自分のことをわかってくれない」場合が、日常生活で起こりうる。このことが、この文章の大きなテーマであることを理解させたい。(第五学年及び第六学年 書くこと エ)

問4

- 正答

(例) 「胸をドキドキさせて。」にはカズオの落ち着かない気持ちだが、「ため息を何度も飲み込んで。」にはヒナコの気にしている気持ちだが、表現されているからです。(七十一字)

○ 解説

カズオとヒナコの心情の違いを理解できていたら正解。カズオとヒナコには、「席をゆずりたいけれどゆずれない」という共通点はあるが、その気持ちには違いがある。カズオの「胸をドキドキさせて。」という表現と、ヒナコの「ため息を何度も飲み込んで。」という表現から、「落ち着かない気持ち」と「気にしている気持ち」という、それぞれの心情の違いについて考えさせたい。(第五学年及び第六学年 書くこと エ)

第五学年「めあて」賛成か反対か、立場を決めて理由を考えよう。

() (組) () (番) 名前 ()

Ⅰ さなえさんの学級では、「スポーツでは勝つことがいちばん大切か」というテーマで討論会（どうろんかい）をするになりました。さなえさんは討論会の準備として「メモ」を作り、その「メモ」をもとに自分の意見を文章にまとめました。次の「さなえさんのメモ」と「さなえさんが自分の意見をまとめた文章」を読んで、あとの問いに答えましょう。（句読点等は字数に数えること。）

「さなえさんのメモ」

はじめに	自分の意見「スポーツでは勝つことがいちばん大切」
理由1	女子バレーボール大会で優勝 <small>（ゆうしょう）</small> した。 これまでになかったような喜びを味わう。
理由2	体育大会の学級対抗リレーで三位に終わる。 もし一位になっていたらどんなにうれしかっただろう。
予想される反対意見とそれに対する反論 <small>（はんろん）</small>	「スポーツは楽しくできればいい」 ↓勝つことがいちばん楽しい。 「体力が向上できたらよい」 ↓勝つという目標に向かって練習を続けていけば、体力もつく。
まとめ	自分の意見「スポーツでは勝つことがいちばん大切」

「さなえさんが自分の意見をまとめた文章」

わたしは、スポーツでは勝つことがいちばん大切だと思います。
わたしは女子バレーボールのチームに入って、毎週土曜日、勝利をめざして練習を続けています。わたしたちのチームは、先日行われた大会で初めて優勝することができました。みんなで力を合わせてつかんだ勝つことの喜びは、これまでに経験（けいけん）したことのないものでした。

一方、先日の体育大会の学級対抗リレーで、わたしたちのクラスは三位になりました。入賞できたのはもちろんうれしいことですが、「一位になっていたらもっとみんなで喜ぶたのに」とどうしても思ってしまうのです。

なかには「スポーツは楽しくできればいい」「体力が向上できたらよい」という意見もあるかもしれませんが、でも、スポーツでは、 のでは

ないでしょうか。

だからわたしは、スポーツでは勝つことがいちばん大切なことだと思います。

問1 さなえさんは、発表のはじめと終わりでどんなことを述べていますか。
「さなえさんのメモ」を見て答えましょう。

問2 さなえさんは、理由を述べるときどんなふうをしていますか。

にあてはまる言葉を考えて書きましょう。
勝ったとき という、自分の経験をもとに理由を述べている。

問3 「さなえさんのメモ」を見て、さなえさんになったつもりで にはまる言葉を書きましょう。ただし、「でも、スポーツでは、」に続けて、「のではないでしようか」につながるように、四十字以上五十字以内で書くこと。

でも、スポーツでは、

50

40

のではないでしようか。

第五学年【めめめ】話つてもうたごき相手からうまく聞き出せるようにがんばって聞け。

() (組) () (番号前) ()

2 あきらさんは、学級新聞にのせる「がんばっている友達のしゅうかい」という記事を書くため、毎日、一年生のころからピアノの練習を続けているふゆこさんにインタビューをしました。次の〈インタビューの内容〉と〈太郎(記録者)のメモ〉を読んで、あとの問いに答えましょう。(句読点等は字数に数えること。)

〈インタビューの内容〉

あきら コンクール優勝おめでとうございます。

ふゆこ どうもありがとうございます。

あきら ふゆこさんは、一日にどれくらいピアノの練習をしているのですか。

ふゆこ どんなにいそがしくても、毎日三十分は練習するようにしています。

あきら 毎日、練習を続けるのはたいへんですね。練習を休む日はないのですか。

ふゆこ 一日でも練習を休むと、感じをわすれてしまい、元にもどすのがたいへんなのです。だから、毎日、続けて練習をしています。

あきら 毎日の練習で、くふうしていることはありますか。

ふゆこ 「今日は特にここを注意しよう」などと、その日の目標を立てて練習するようにしています。

あきら ピアノをやっている、つらいことや苦しいことはありましたか。

ふゆこ 思いどおりひけないときがいちばんつらいです。でも、そんなときは「もつと練習したらきつとうまくひける」と自分を信じてがんばっています。

あきら では次に、

ふゆこ ピアノをとおして、音楽で自分を表現する楽しさを知ることができたのがいちばんよかったです。

あきら わたしは、まだ経験したことはありませんが、表現する楽しさとは、具体的にどのようなこと

ことだと思っています。

一日の練習時間	毎日、必ず30分。
練習を休む日はないか	練習を休むと①。
毎日の練習のくふう	「今日は特にここを注意しよう」などと、②。
つらいこと、苦しいこと	思いどおりひけないときがいちばんつらい。そんなときは自分を信じてがんばる。

〈太郎(記録者)のメモ(部分)〉

ですか。(インタビューは続く。)

問1 〈太郎(記録者)のメモ〉の①、②の部分にあてはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

①

②

問2 あきらさんが、ふゆこさんの言葉を受けて自分の感じたことを話し、続けてそのことに関連する質問をしている、ひと続きの二文を書きぬきましょう。

問3 ふゆこさんの――線部分の答えを参考にして、③にあてはまる言葉を考えて書きましょう。ただし、「では次に、」に続く形で、二十五字以上、三十字以内で書くこと。

では次に、

25									
30									

第五学年「めあて」文章全体の構成を考えて書こう。

() (組) () (番号前) ()

③ さつきさんの学級では、住みよい町づくりについて自分の考えを作文に書くことになりました。さつきさんはお年寄りとバリアフリーについて考えたことを文章に書きました。次の〈さつきさんが書いた文章〉と、〈さつきさんの構成メモ〉を読んで、あとの問いに答えましょう。(句読点等は字数に数えること。)

〈さつきさんが書いた文章〉

お年寄りが安心して暮らせる町にするために 川野さつき

「おばあちゃん、だいじょうぶ。」

わたしはきのう、祖母といっしょに町のデパートに買い物に行った。電車に乗るため、駅の階段を上っていた祖母の足取りは急におそくなった。足が弱くなっている祖母にとって、階段はきついものらしい。

「さつき、ごめん、手をかしてちょうだい。」

「エレベーターだと楽なだけだね。」

祖母の言葉を聞き、わたしははっとし、バリアフリーについて改めて考えた。バリアフリーとは、わたしたちのまわりにある生活の中でじゃまになるものを取りのぞき、すべての人が安全で、安心して暮らせる町をつくっていかうという考え方だ。

ある調査によると、日本の総人口の約二十五パーセントが六十五才以上で、四人に一人がお年寄りということだ。しかし、わたしたちのまわりには、お年寄りにとって「暮らしにくい」と感じさせるものがたくさんある。

わたしが何不自由なく利用している駅の階段が祖母にとって使いづらいものであったように、歩道橋や段差なども、お年寄りにとっては不便なものではないだろうか。バリアフリーの町をつくっていくために、これからいちばん大切なことは、お年寄りなど弱い立場の人にとっても使いやすいかを考えて、駅などの公共の場所をだれもが使いやすい設備に変えていくことだと思う。

初め	中	終わり
ー	<ul style="list-style-type: none"> 調べてわかったこと。 経験したこと、調べてわかったことから考えたこと。 	<ul style="list-style-type: none"> わたし自身ができること。 声をかける。 こまっっているときは助ける。

〈さつきさんの構成メモ〉

問1 次の●は、〈さつきさんの構成メモ〉のーにあてはまる言葉です。
 [A]には漢字二つの言葉を考え書き、[B]には文中の六字の言葉を書きぬきましょう。

●自分の [A] から [B] について改めて考えたこと。

A	B
---	---

問2 さつきさんは、先生から次のようなアドバイスをもらいました。

終わりの部分で、自分自身ができることについて書くと、もっとよい作文になるよ。



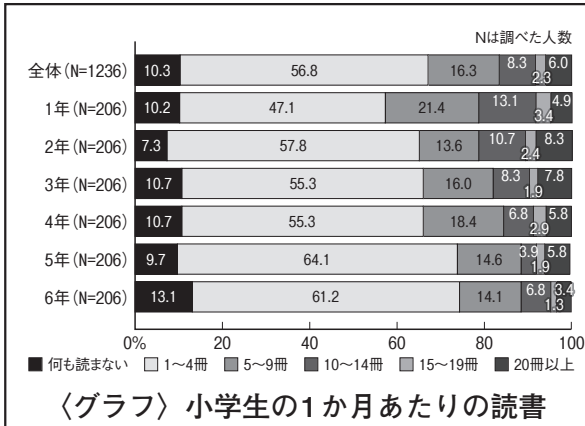
さつきさんは、先生のアドバイスを参考にしてこの文章の続きを書きました。この文章の中の [] にはあてはまる文を、次の〈条件〉に従って書きましょう。

〈条件〉

- 「わたし自身も、祖母の言葉を忘れずに、」に続けて書くこと。
 - 三十字以上、四十字以内で書くこと。
- わたし自身も、祖母の言葉を忘れずに、

40										
30										

4 たけおさんは、「グラフ」と「表」を見てわかったことをもとに次の作文を書きました。これを読んで、下の問いに答えましょう。(句読点等は字数に数えること。)



インターネットをする時間(男子,%)

	しない	30分	1時間	1時間30分以上
男子全体 (N=618)	54.4	24.8	10.8	10.0
1年 (N=103)	73.8	8.7	9.7	7.8
2年 (N=103)	64.1	18.4	8.7	8.8
3年 (N=103)	63.1	19.4	8.7	8.8
4年 (N=103)	53.4	21.4	15.5	9.6
5年 (N=103)	46.6	33.0	6.8	13.6
6年 (N=103)	25.2	47.6	15.5	11.7

インターネットをする時間(女子,%)

	しない	30分	1時間	1時間30分以上
女子全体 (N=618)	58.3	26.4	8.4	7.0
1年 (N=103)	66.0	21.4	4.9	7.8
2年 (N=103)	65.0	23.3	5.8	5.8
3年 (N=103)	75.7	15.5	3.9	4.8
4年 (N=103)	58.3	28.2	7.8	5.9
5年 (N=103)	49.5	34.0	7.8	8.8
6年 (N=103)	35.0	35.9	20.4	8.8

〈表〉小学生の平日にインターネットをする時間
(出典)小学生白書Web版 2013年3月調査 学研教育総合研究所

授業で子どもの読書ばなれとネット利用時間の増加が話題となったので、わたしは小学生の読書量とインターネットの関係について調べてみた。

上の〈グラフ〉は、小学生の1か月あたりの自宅での読書量を学年別に表したもので、左下の〈表〉は、小学生の平日のインターネットの利用時間を、男女別、学年別に表したものである。

〈グラフ〉の小学生全体の結果を見ると、「何も読まない」が10.3%と、全体の一割程度いるが、「20冊以上」も本を読む小学生も6.0%いる。また、「1~4冊」が56.8%と、半数以上の小学生が1か月に4冊以下しか本を読んでいないことがわかる。一方、学年別に読む冊数を見てみると、学年が上がるにつれて ことがわかる。

〈表〉の男女別の結果を見ると、平日にインターネットをしない小学生は、男子が54.4%、女子が58.3%と半数以上いる。一方、学年別に見てみると、学年が上がるにつれて男女とも ことがわかる。

問1 次は、たけおさんが作文を書くときに使ったメモです。作文に合う正しい順番になるように、ア~エをならべなさい。

ア 〈表〉を見てわかったこと。	イ 〈グラフ〉と〈表〉の説明。	ウ 〈グラフ〉を見てわかったこと。
エ 調べることになったきっかけ。	オ 〈グラフ〉と〈表〉の両方を見て考えたこと。	→ → → → オ

問2 〈グラフ〉と〈表〉から、, にあてはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

A B

問3 たけおさんは、 に「〈グラフ〉と〈表〉の両方を見て考えたこと」として、読書量とインターネットをする時間との関係について書いています。 にあてはまる文を、「これらのことから、」に続けて、「と関係があるのではないかと考えられる。」につながるように、四十字以上、五十字以内で書きましょう。

これらのことから、

と関係があるのではないかと考えられる。

第五学年「めあて」文章の内容を正確にとらえて要旨を読み取る。

() (組) () (番 名前) ()

5 はるこさんのクラスでは、次の文章を読んで、要旨をまとめて自分の考えを発表しています。あとの問いに答えましょう。(句読点等は字数に数えること。)

水と養分で植物は育つ？

植物を育てるといって、必ず土に種子を植えるものと考えてるのではないのでしょうか。確かに土に種子を植えれば、土から水分や養分を吸収して植物は育ちます。しかし、水分と養分さえあたらえれば、植物を栽培するのにも必ずしも土は必要ありません。光に加え、窒素、リン、カリウムといった植物の成長に欠かせない養分を水にとかしてあたえてやれば、水の中に張った根から吸収して植物は育つのです。

こうした栽培方法は「水耕栽培」といいます。近年、トマト、イチゴ、レタスなどの栽培に利用されるようになっていきます。チューリップやヒヤシンスの球根を水につけて育てる水栽培も、水耕栽培の一種です。

水耕栽培は農業用ハウスの中で行われます。植物が育つのに最適な環境を作り出すことができ、畑での栽培に比べて、早く収穫できます。その上、雑草が生えにくく、農薬も使わずにすみます。

ただ、水耕栽培には、農業用ハウスの建設費などのお金が必要です。それでも、手間がかからず、より多くの収かくが望めるので、水耕栽培は広まっているのです。(村山哲哉・監修「NHKふしぎがいっぱい5年生」)

問1 はるこさんたちは、先生から次のように説明していただきました。

要旨とは、筆者が文章で取り上げている内容の中心となる事から、あるいは、それについての筆者の考えの中心となる事がらである。筆者の考えは、文章の始まりやまとめに直接的に書いてあることが多い。



この説明を聞いて、はるこさんは、この文章の要旨は、第四段落にあると考え、要旨をまとめました。この文章の要旨を五十字以上、六十字以内で一文で書きましょう。

50									
60									

問2 はるこさんは、この文章を読んで自分の考えをまとめる過程で、次のような疑問をもちました。

筆者は、「水耕栽培を行うことによって、より多くの収かくが望める。」と述べているが、本当なのか。



はるこさんの疑問を解決するためには、どんな資料をさがせばよいでしょうか。

第五学年「めあて」詩を読み比べ、えがかれている情景について考えよう。

() (組) () (番 名前) ()

6 けんじさんのクラスでは、次の[A][B]の二つの詩を読み比べて話し合っています。[A][B]の二つの詩を読み比べて話し合っています。[A][B]の二つの詩を読み比べて話し合っています。

A うみよ (よびかけのうた)
わたぐもまさる

さやさやと かぜのゆくみち
ふわふわと たびをつづけて
みおろせば いちめんのあお
あたたかい うみのふところ
やわらかく うたいつづけて
かぎりなく ゆれるすがたよ
みおろせば はるかなるうみ
あのうみは ぼくのふるさと

B わたぐもよ (おへんじのうた)
うみひろみ

ひろびろと ひのでひのいり
ゆるゆると なみをゆすらせ
みあげれば まぶしいそらに
ほほえんで わたぐもひとり
おおらかに おどりつづけて
どこまでも はしりつづける
みあげれば いつもわたぐも
わたぐもは わたしのこころ

(工藤直子「のはらうた」より)

〈話し合いのようす〉

けんじ [A]と[B]の二つの詩で、①のよびかけに対する②の返事になっ

ていているところがおもしろいね。
ゆうこ 一つ一つの行を比べてみると、Aの詩の「みおろせば いちめん

のあお」に対し、Bの詩の「③」のように、対になっているわ。

けんじ Aの詩の視点とBの詩の視点も対照的だね。
ゆうこ 私は、Aの詩の「あのうみは ぼくのふるさと」とBの詩の「わた

ぐもは わたしのこころ」の部分に気がついたわ。(話し合いは続く。)

問1 〈話し合いのようす〉の①、②にあてはまる言葉を、それぞれ詩の中から書きぬきましよう。

①

②

問2 〈話し合いのようす〉の③にあてはまる言葉を、Bの詩から一行で書きぬきましよう。

問3 Aの詩の「あのうみは ぼくのふるさと」とBの詩の「わたぐもは わたしのこころ」に着目して、それぞれの詩の情景のえがかれ方について、五十文字以上、六十文字以内で書きましよう。ただし、「Aの詩は、…の視点から見た…の様子」がえがかれている」という書き方で書くこと。

50									
60									

小問1～6の正答

【話すこと・聞くこと】

1 正答 P 36

問1 (例) 「スポーツでは勝つことがいちばん大切」という自分の意見。

問2 負けたとき

問3 (例) (でも、スポーツでは、) 勝つことがいちばん楽しいことですし、勝つためにけんめいに練習して、初めて体力も向上する (のではありませんか。) (四十三字)

2 正答 P 37

問1 ① (例) 感じをわすれてしまい、元にもどすのがたいへん

② (例) その日の目標を決めて練習している

問2 毎日、練習を続けるのはたいへんですね。練習を休む日はないのですか。

問3 (例) ピアノを続けてきてよかったと思うことをお聞かせください。(二十八字)

【書くこと】

3 正答 P 38

問1 A 経験(体験) B バリアフリー

問2 (例) こまっているお年寄りを見かけたら、声をかけたり助けたりしていきたい。(三十四字)

【書くこと】

4 正答 P 39

問1 エ→イ→ウ→ア (→オ)

問2 A (例) 読む冊数が減っている

B (例) インターネットをする時間が増えている

問3 (例) (これらのことから、) 学年が上がるにつれて本を読む冊数が減るのは、学年が上がるにつれてインターネットをする時間が増えること (と関係があるのではないかと考えられる。) (五十字)

【読むこと】

5 正答 P 40

問1 (例) 水耕栽培は、農業用ハウスなどの建設費が必要だが、手間がかからず、多くの収かくが望めるので、広まっている。(五十二字)

問2 (例) 同じ作物について、同じ条件で水耕栽培を行った場合と土を使って栽培した場合の、収かく量を比べているグラフや表。

6 正答 P 41

問1 ① わたぐも ② うみ

問2 みあげれば まぶしいそらに

問3 (例) [A]の詩は、わたぐもの視点から見たうみの様子がえがかれ、[B]の詩は、うみの視点から見たわたぐもの様子がえがかれている。(五十七字)